

アンケート回答用紙

質問 地区計画で定めるホテル・旅館の建築制限の要否について

柳原一・二丁目は現在、ホテル・旅館の建築が可能です。今後、地区計画にてホテル・旅館の建築を可とするか・不可とするかご意見をお願いします。

前回までの協議会で「地区計画で定めるホテル・旅館の建築制限の要否」について議論しましたが、以下の様な意見があり、結論には至りませんでした。

そのため、会員のご要望を踏まえ、再度アンケートにより、協議会員皆様のご意見をおうかがいすることとなりました。お忙しいところ恐縮ですが、アンケートのご回答をお願いいたします。

- ① 防災まちづくりとホテル・旅館は関係がないのではないか。
- ② ホテル・旅館の建築後、まちに相応しくない用途に転用されることが不安だ。

該当する選択の□にレ点を付けてください。(必須)	☐ ホテル・旅館の建築は「可」とする	☐ ホテル・旅館の建築は「不可」とする
該当する理由の□にレ点を付けてください。 その他の理由は下記にお書きください。	☐ 旅行客が増え、地域が活性化する ☐ 土地所有者は不動産利活用の幅が出る ☐ 不動産の価値が落ちることを危惧している ☐ 地域の課題である「防災」に直接影響がない ☐ その他	☐ 自宅の近隣がホテルになると騒音などが心配 ☐ 現在の柳原の住環境を維持したい ☐ 災害時の宿泊者の避難が心配 ☐ 建築後の用途転用やラブホテルのような利用をされることが心配 ☐ その他
「その他」をお選びの理由を含め、自由にご意見をお書きください。		

「ホテル・旅館の建築について」アンケート集計 回答者数 16名／22名（回収率約73%）

可 3名		人数	不可 12名		人数
理由	旅行客が増え、地域が活性化する	2	理由	自宅の近隣がホテルになると騒音などが心配	6
	土地所有者は不動産利活用の幅が出る	1		現在の柳原の住環境を維持したい	7
	不動産の価値が落ちることを危惧している	1		災害時の宿泊者の避難が心配	2
	地域の課題である「防災」に直接影響がない	2		建築後の用途転用やラブホテルのような利用をされることが心配	8
	その他 ① 転用の心配はあまりないと思われる。 ② 多くの人が多用途で出入りするまちであってほしい。 ③ 現在の用途地域（準工業地域）は多様な用途が共存できる地域で、適度な経済活動や利便性の提供が期待される。	3		その他 ① 現在の住環境で問題がない。 ② 需要が極めて薄く、無駄である。 ③ 近くに民泊施設がありゴミ出しルールを守っていない。 ④ 「災害に強く、治安も良く閑静な住み良いまちづくり」に向け一刻も早く現在の防災街区整備地区計画の条例の内容を遵守し推進すべき。 ⑤ これからの持続可能な地域づくりを視野に考えていきたい。 ⑥ 高齢者が多い町なので、防火防災上の危険を少なくし、高齢者が憩える場所等を考えたい。	7

※ 可・不可以外が1名（意見：防災・減災の問題を優先したい。）